

押しに弱い

5

DOJIN
R18
成人向け

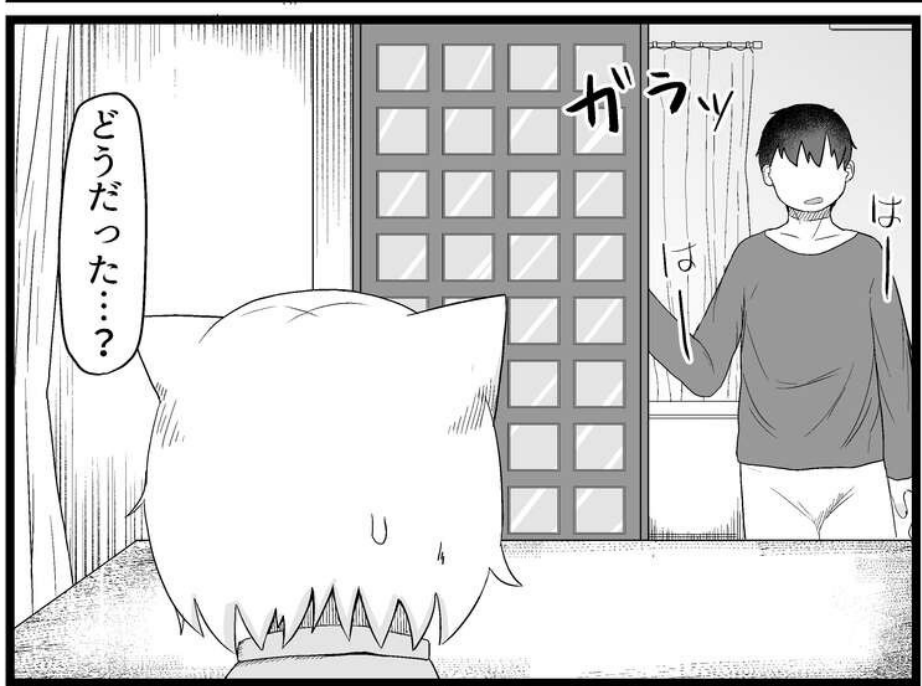
18歳未満の
購入・閲覧禁止

COMIC.LBL vol.07

ロリババお義母さんは



一週間前





温泉か…

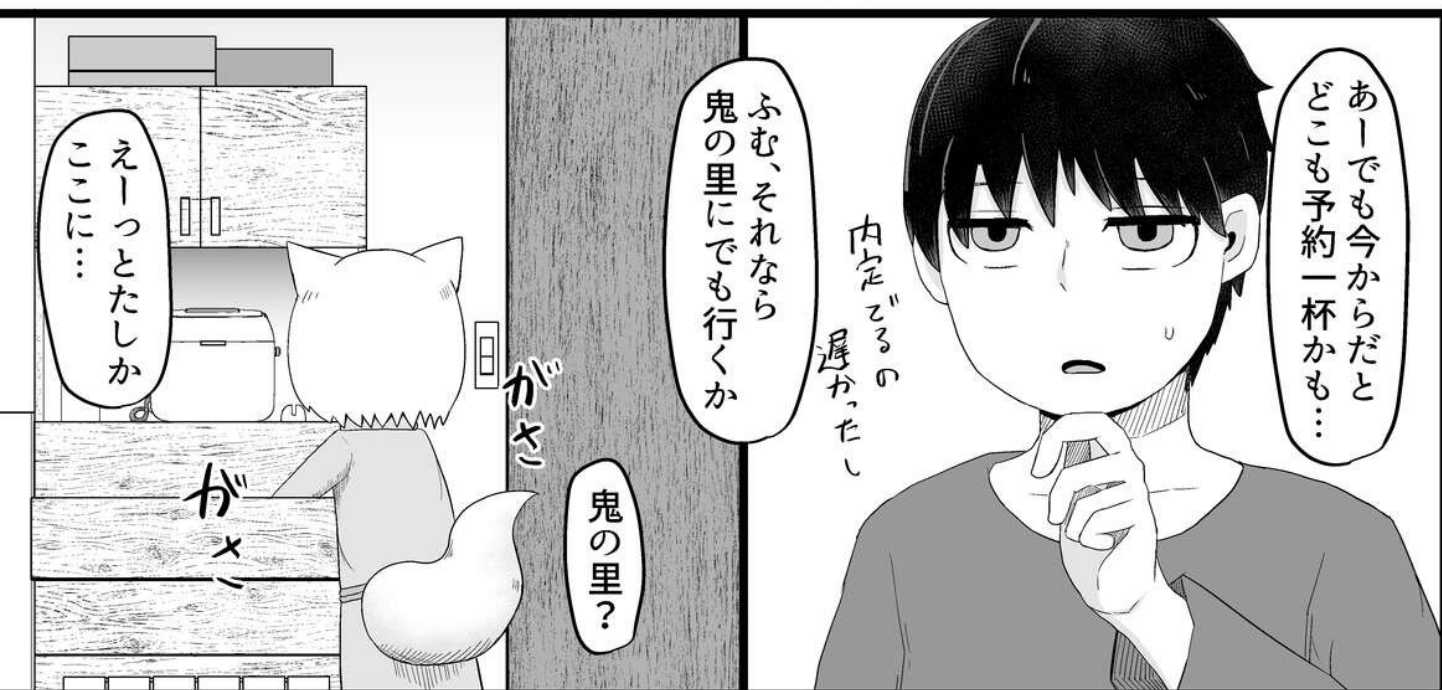
ふーむ

それはまだ秘密で…
それでさ、就活も終わったし
温泉旅行でもいいかな…？



ところでどこに
受かったんじゃ？

かたくなに
隠しておったが



あーでも今からだと
どこも予約一杯かも…

内定てるの
遅かったし

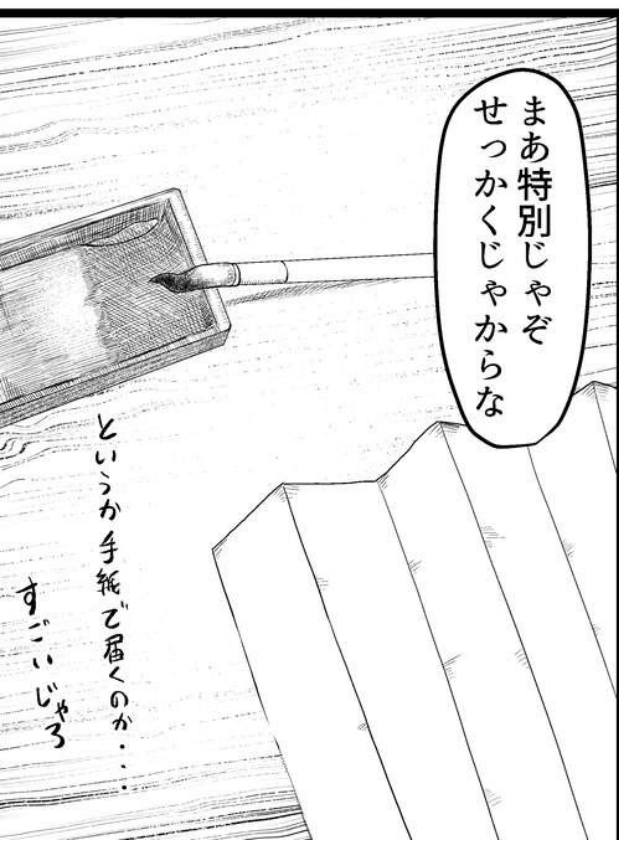
ふむ、それなら
鬼の里にでも行くか

鬼の里？

がき

がき

えーつとたしか
ここに…



まあ特別じゃぞ
せっかくじゃからな

というか手紙で届くのか…



知り合いの鬼が経営してる
妖用の旅館でな、ここなら
今の時期でも空いてるじやろ

あった
あった

え、俺行つていいの
そこ…

とて
とて



めっちゃ
そっくりだけど
双子とか？

まあそんな
感じです

声もほぼ一緒だし…
間違えちやいそう…

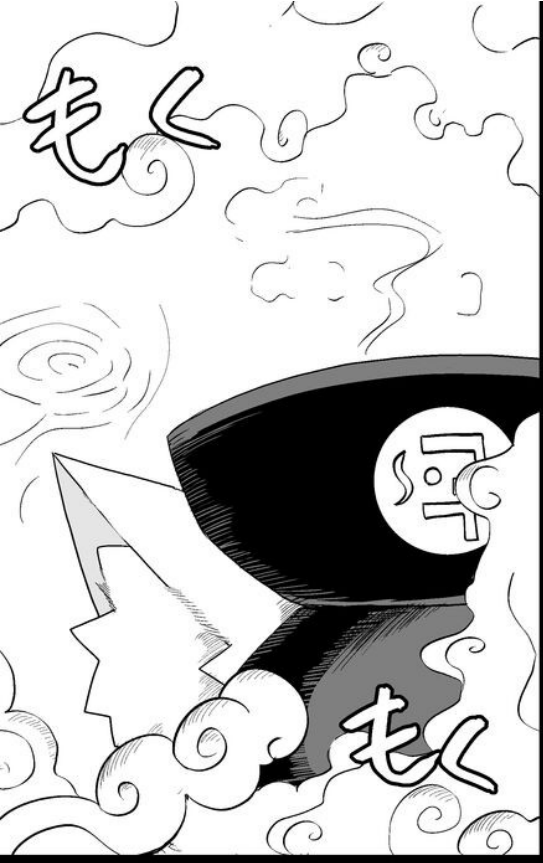
それなら簡単に
見分けられますよ

おちんちんついてる
方がココで

が
ばっ

ついてない方がククです







案外入り口は
どこにでもあるぞ

こんな近所に
妖怪の世界にいく
場所があるとは…



片方がバスに
変化してるのか…

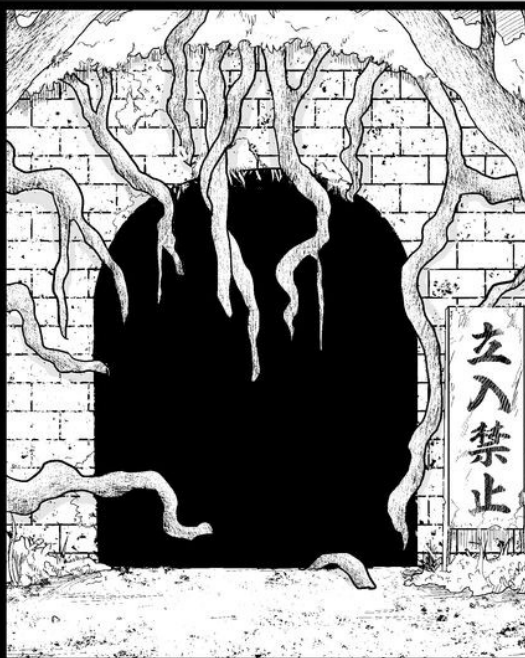
そうだよ
汚さないでね

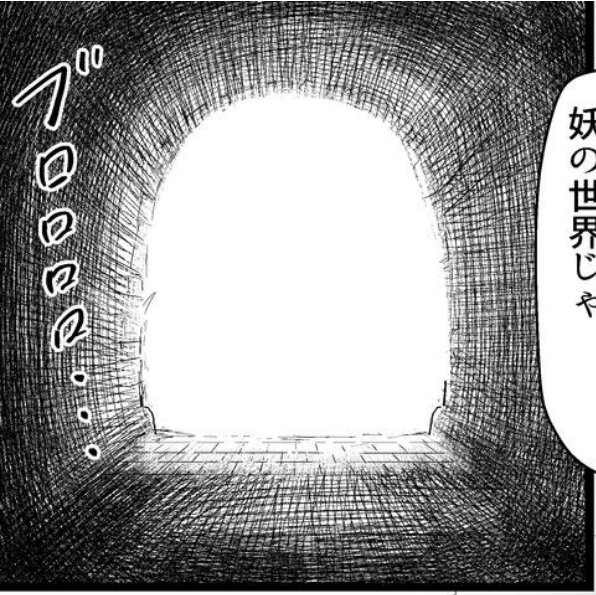


そうなんだ

うむ、まあ方法を
知らんと
入れんがな

偶然鍵を見つけて
迷い込む者も
いるらしいが…

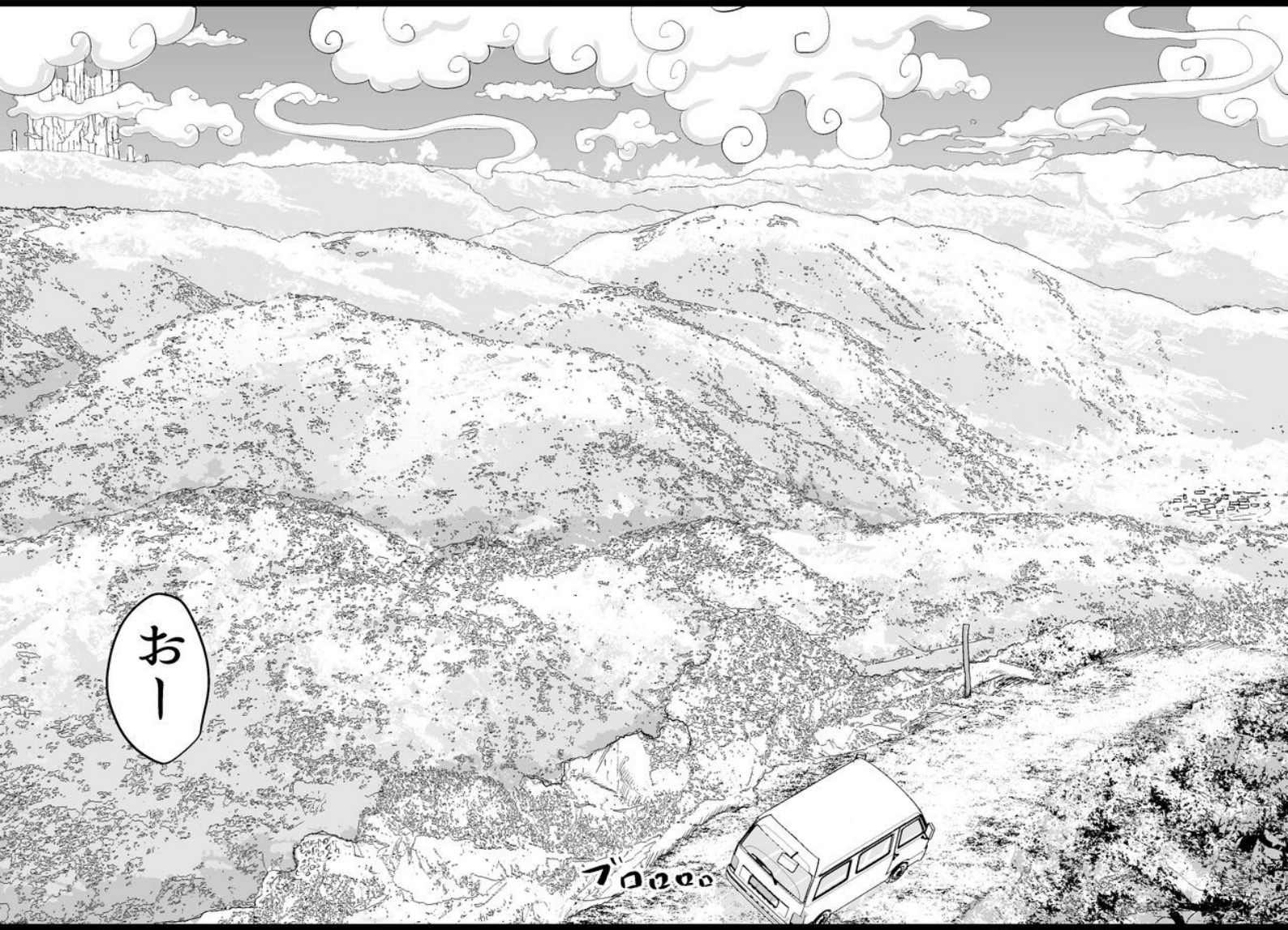




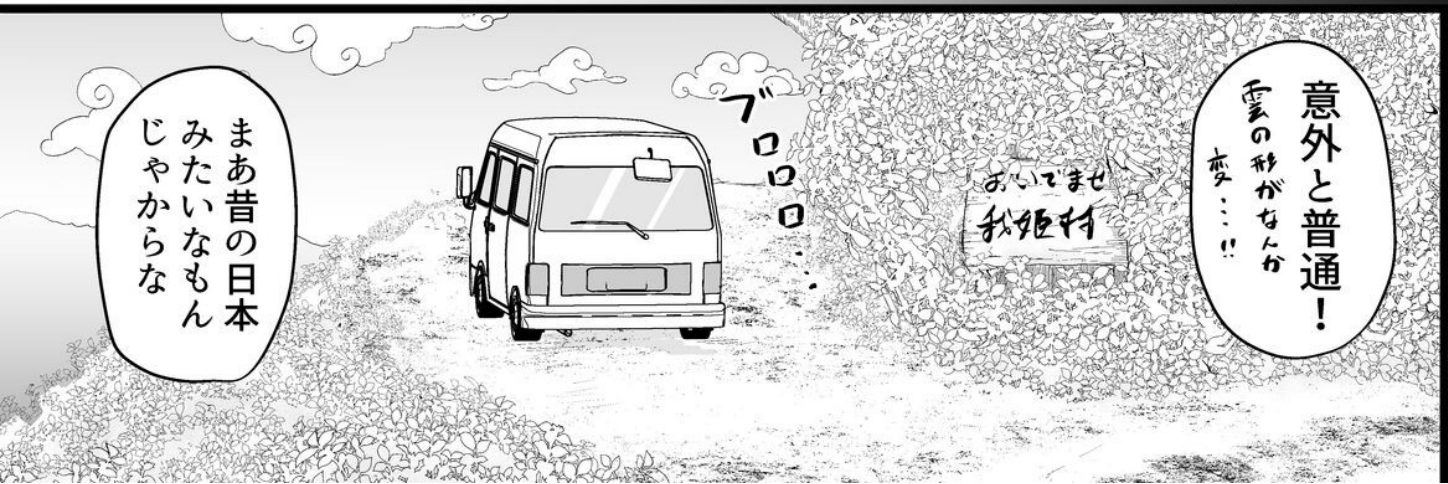
トンネルを抜ければ
妖の世界じゃ



ここが境目じゃ



おー



まあ昔の日本
みたいなもん
じゃからな

意外と普通！
雲の形がなんか
変……!!

着きましたら〜

温泉旅館【鬼の湯】
です〜



女将

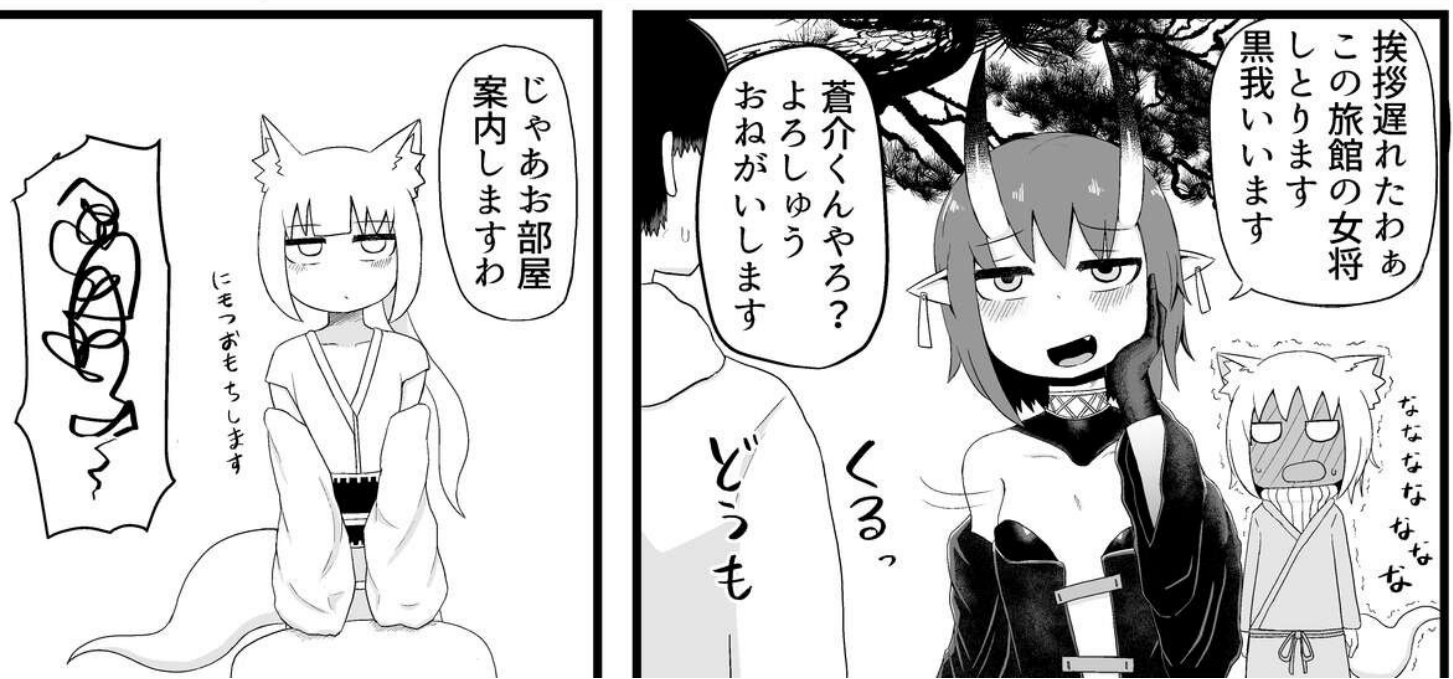
黒我くが

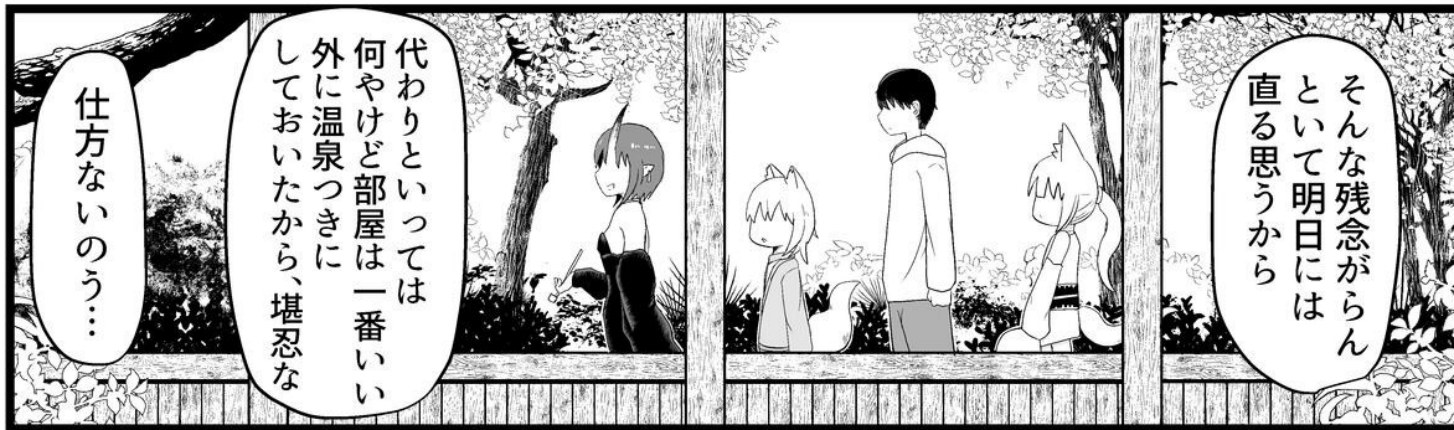
いや〜ふゆちゃん
久しぶりやなあ〜

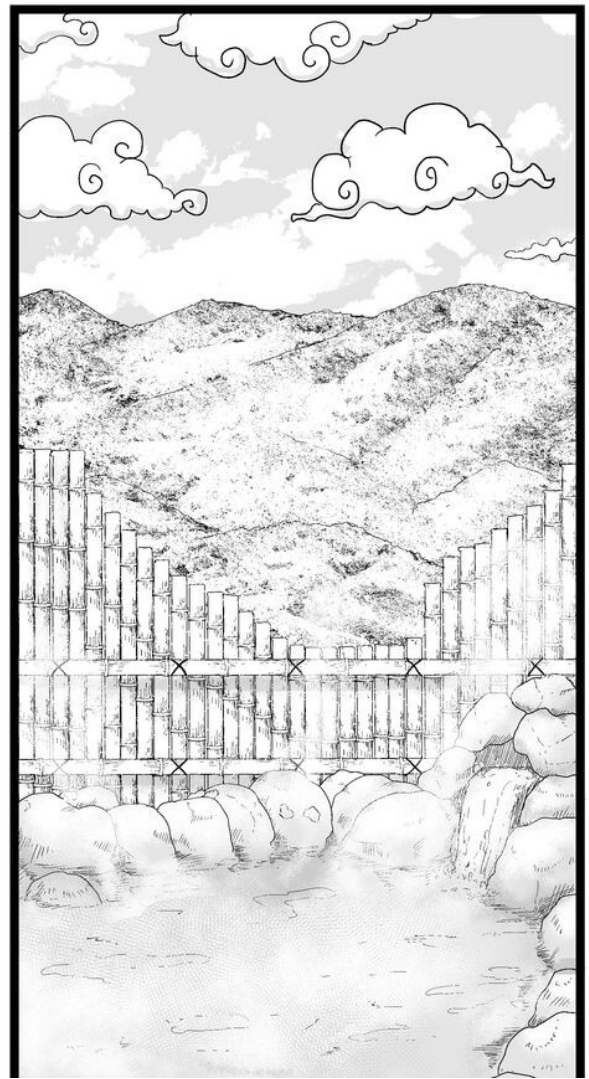
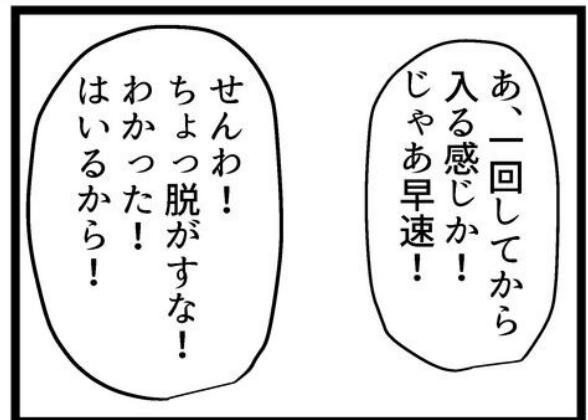


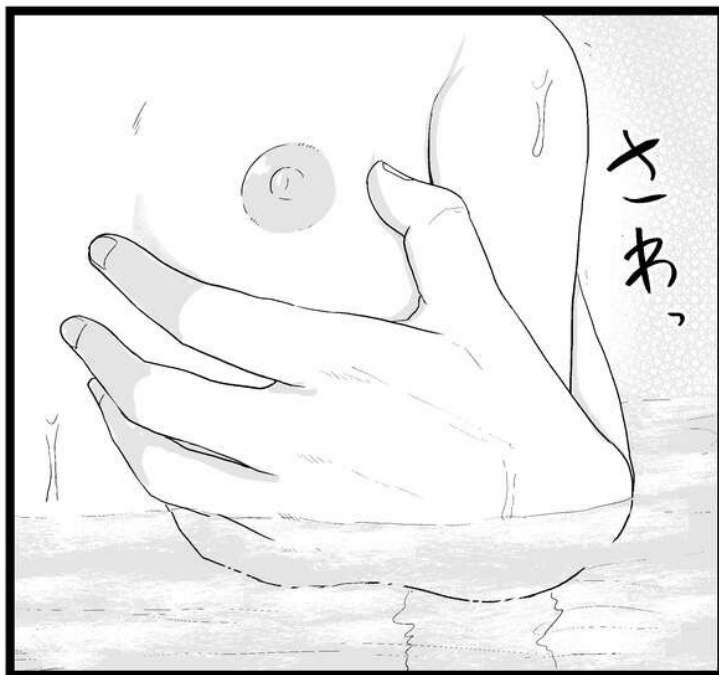
いらつしや〜い

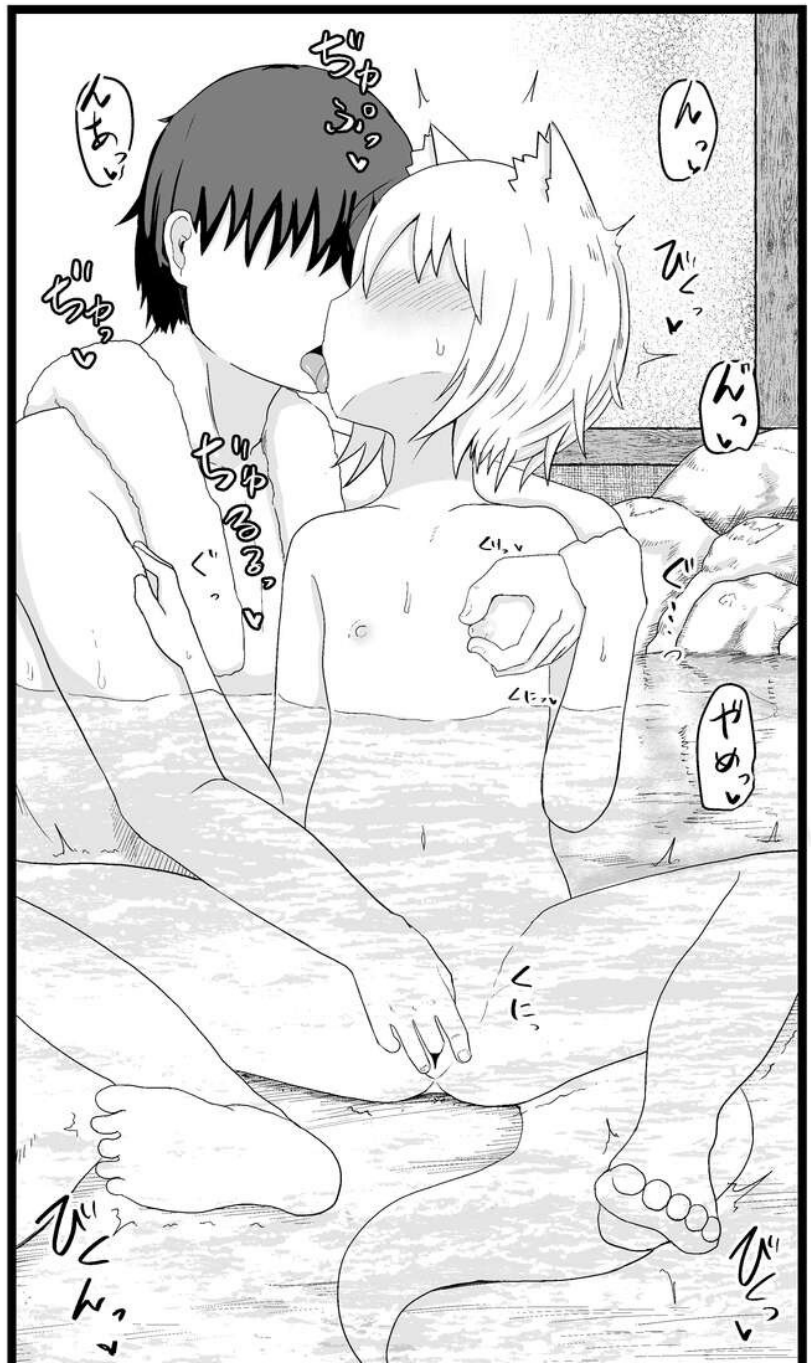
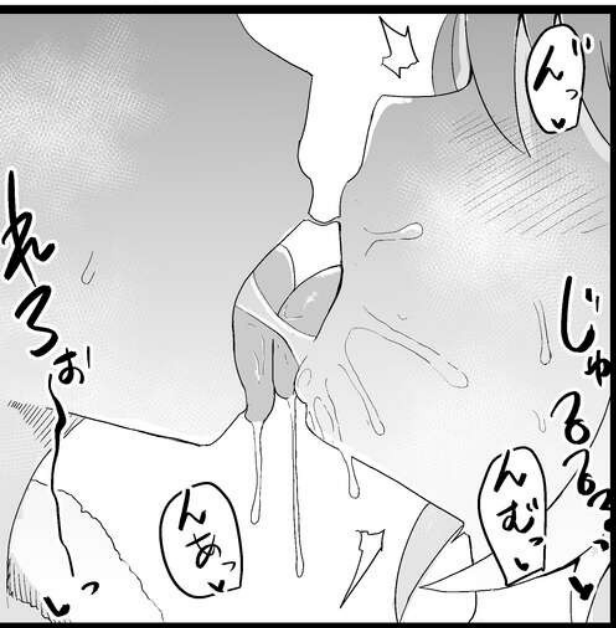




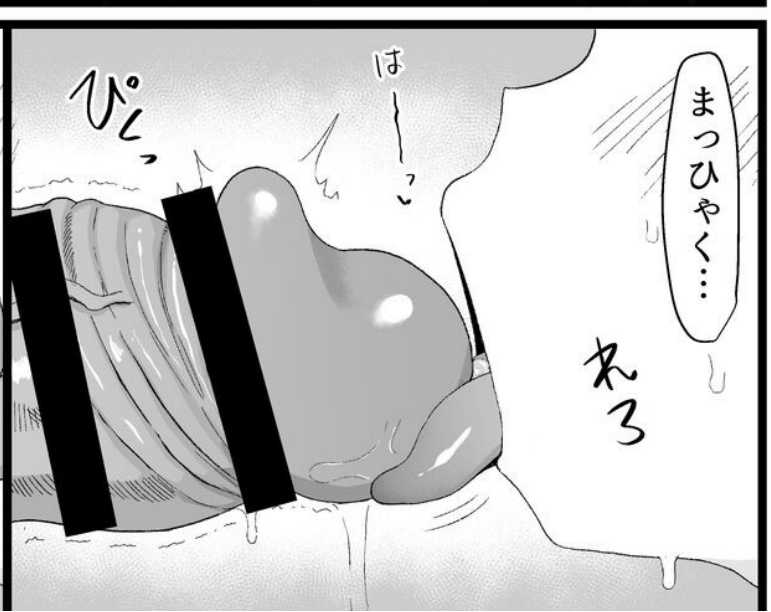
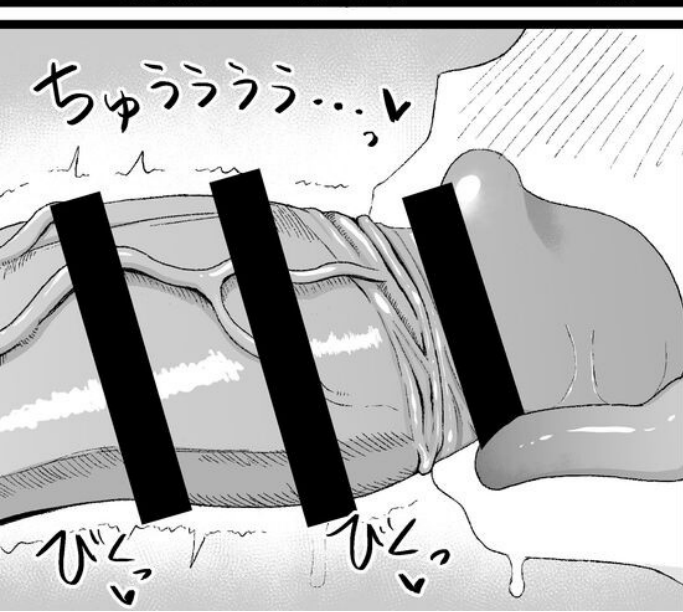




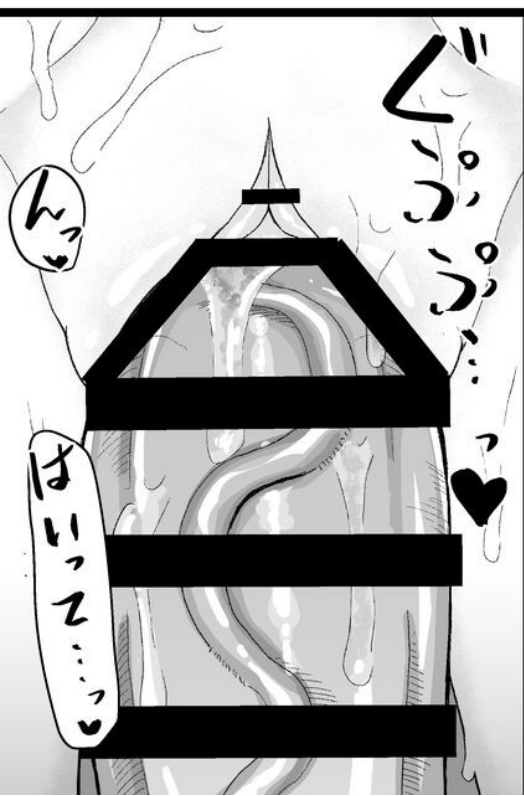


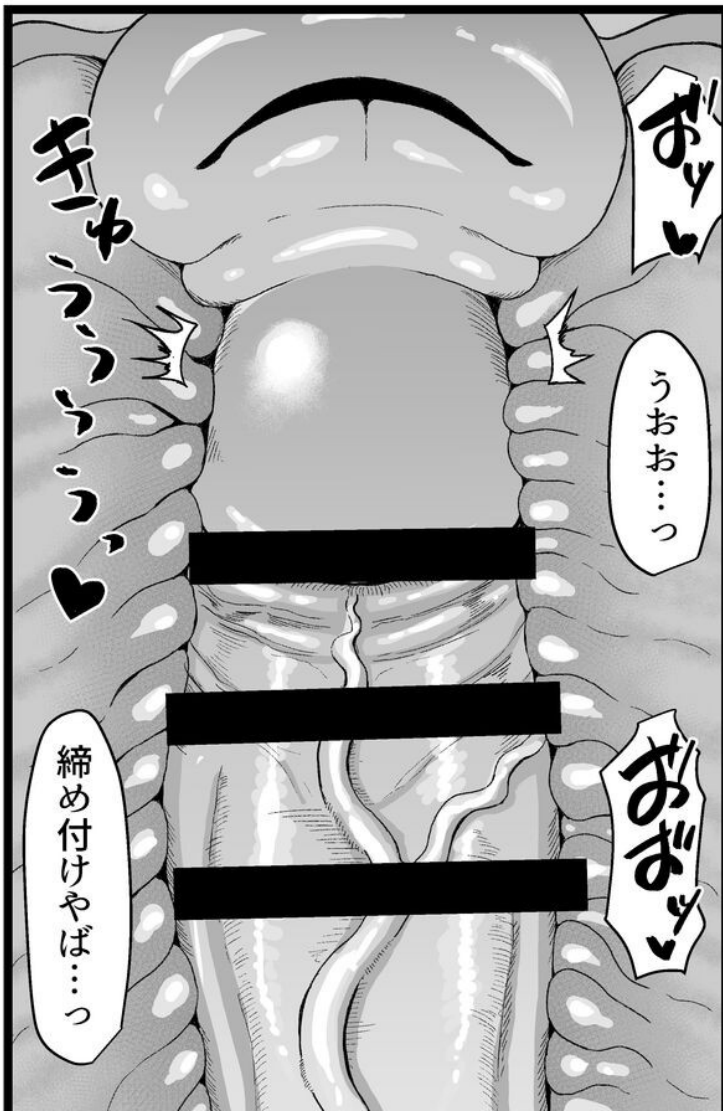




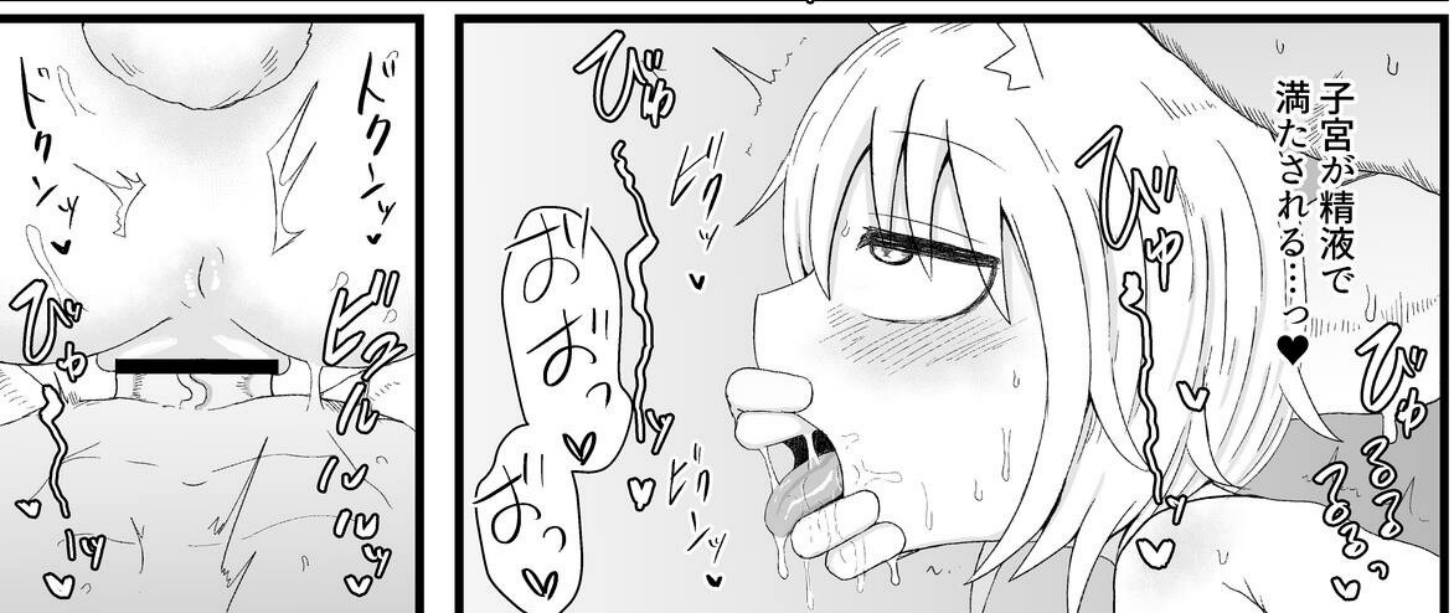














のまんま
やっとなん

なんじゃ

あ、そうだ
ふゆさん

ぐびっ



まったく…

たあけ たあけ たあけ

もっち

とんだ恥を
かかせおって…

うまいな
これ…

もっち



ああ、忘れとった…
結局どこなんじゃ？

就職先のこと
なんだけど

もっち

もっち



〇〇つてところの
総合職。

おお、聞いたことあるな
結構大きいところ
なんじゃないか

そだね

もっち

もっち

もっち

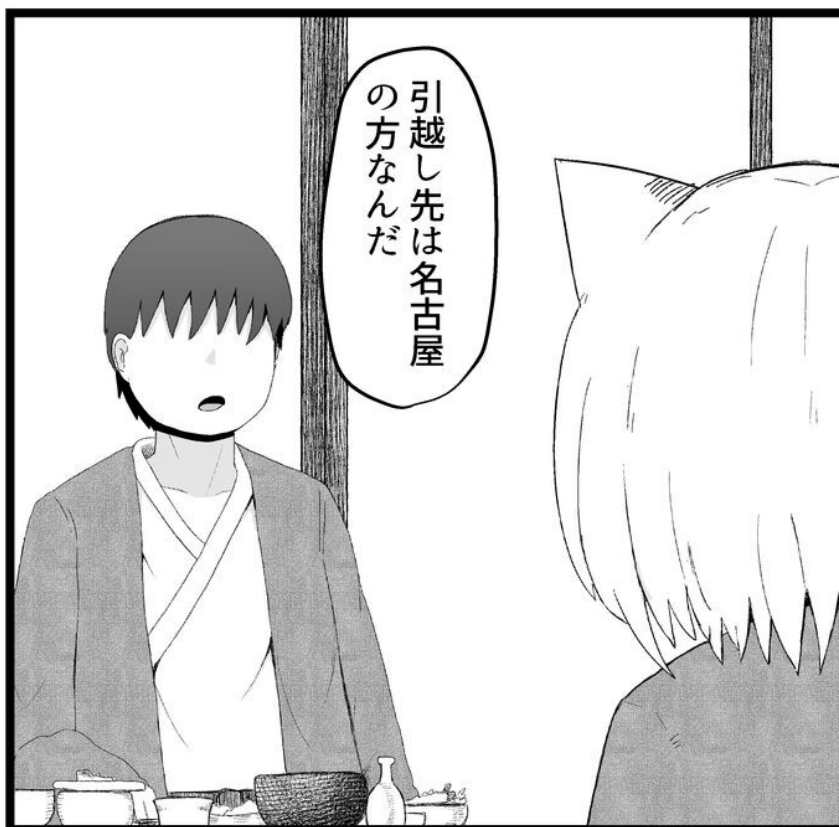


さすがわしの
息子じゃな…

引越しはするの？
今の場所から通えそうか？

ん、そうだね…
引越しはするよ









当然のように布団一組しか敷かれとらんし…

黒我のやつめ…



なあ…



さつきまですごくいい感じじゃったじやろ…？



まったく…

じゅる…っ



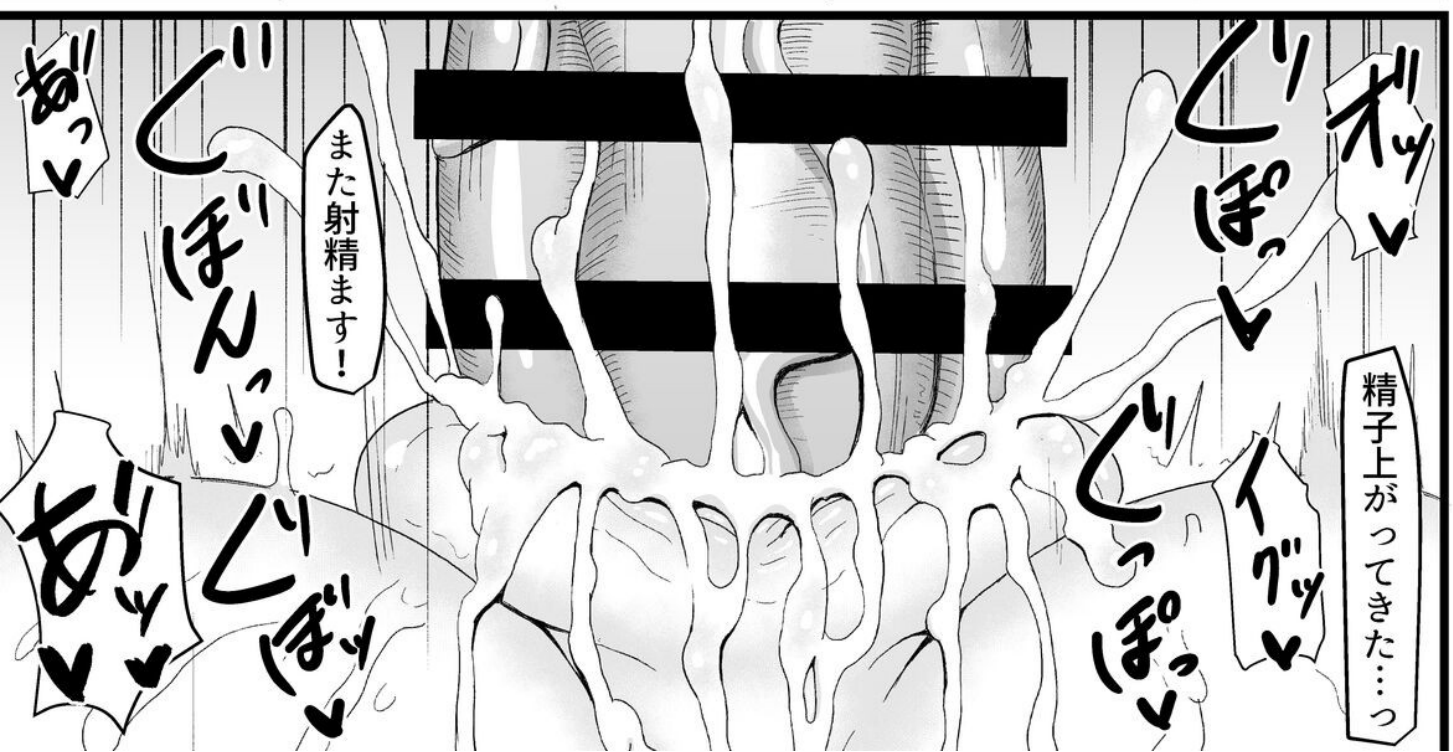
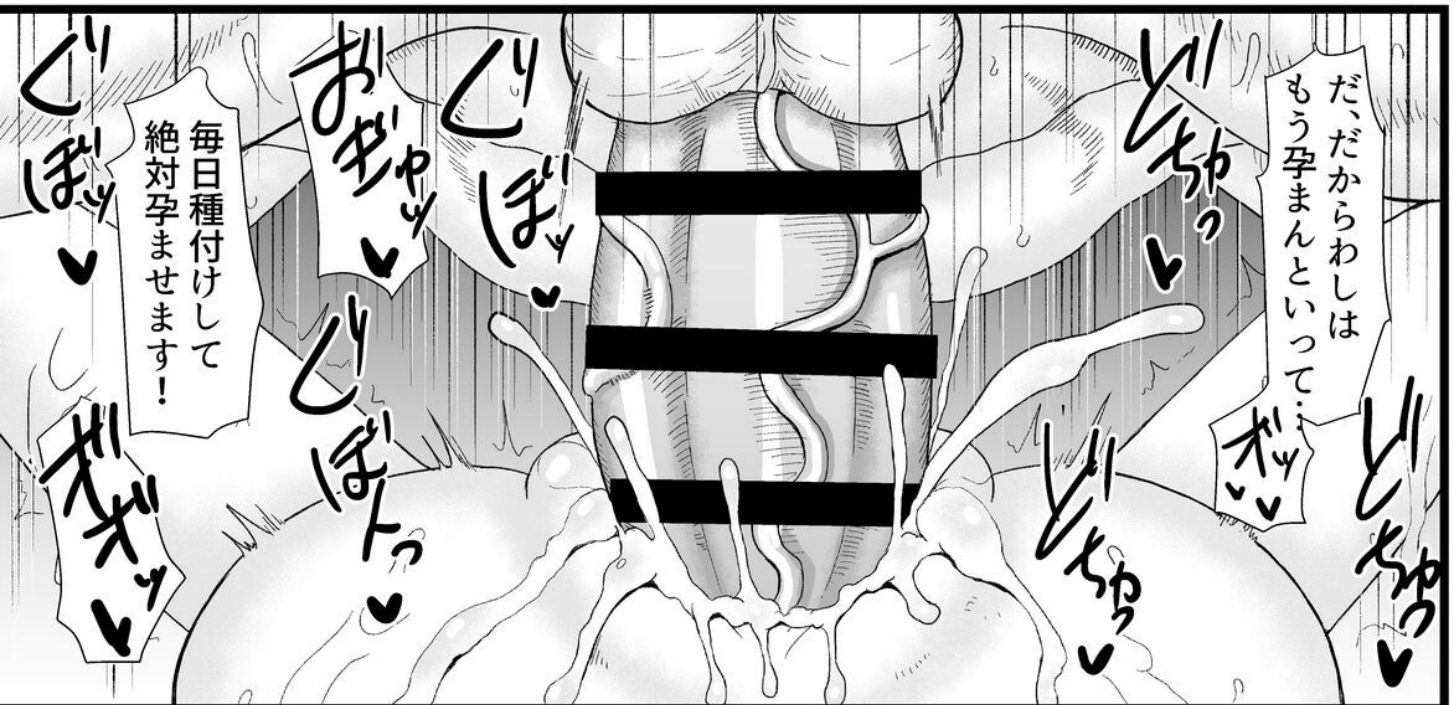
誘つとらんわ！

んっちすデッる

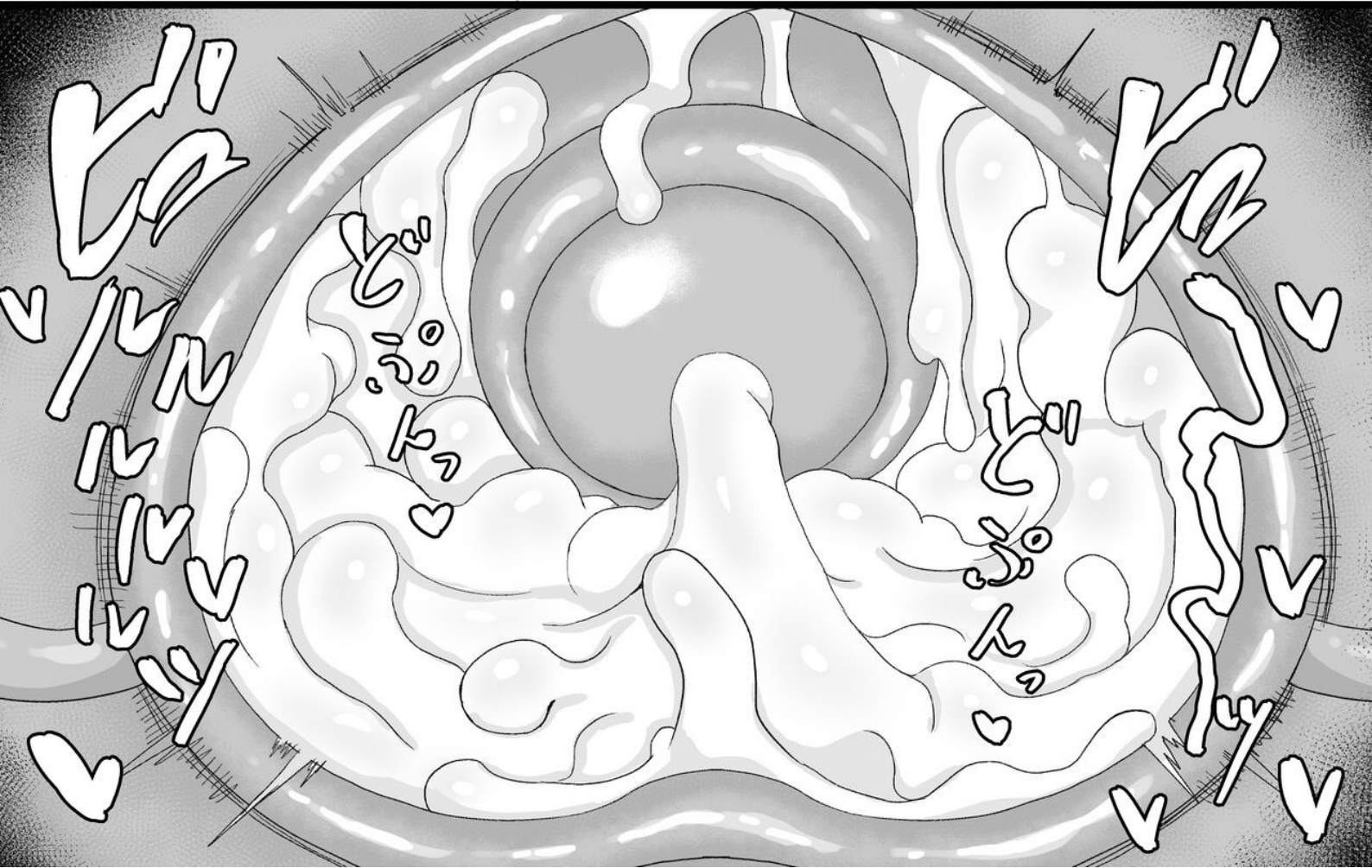
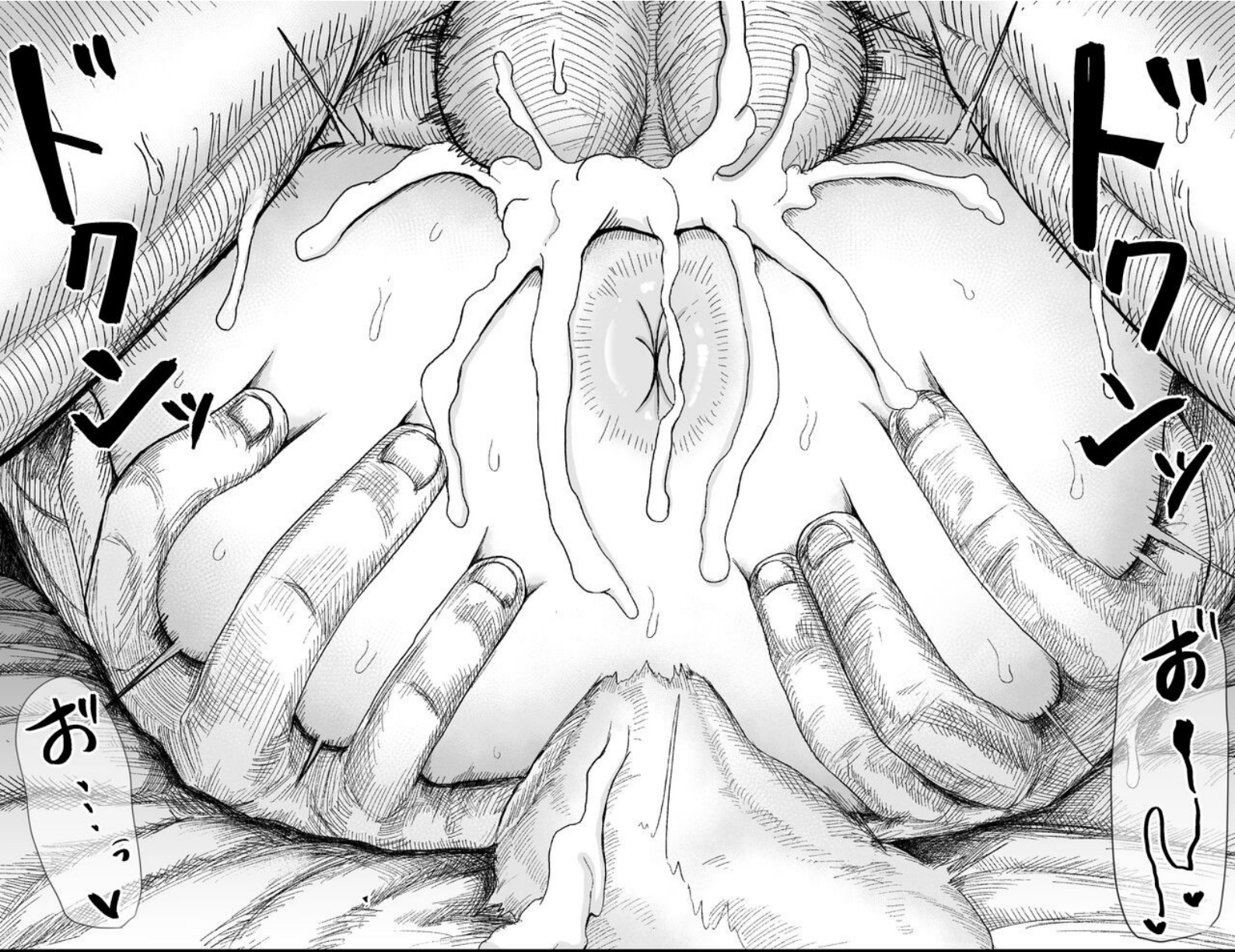
浴衣着て誘ってくるふゆさんが悪いです



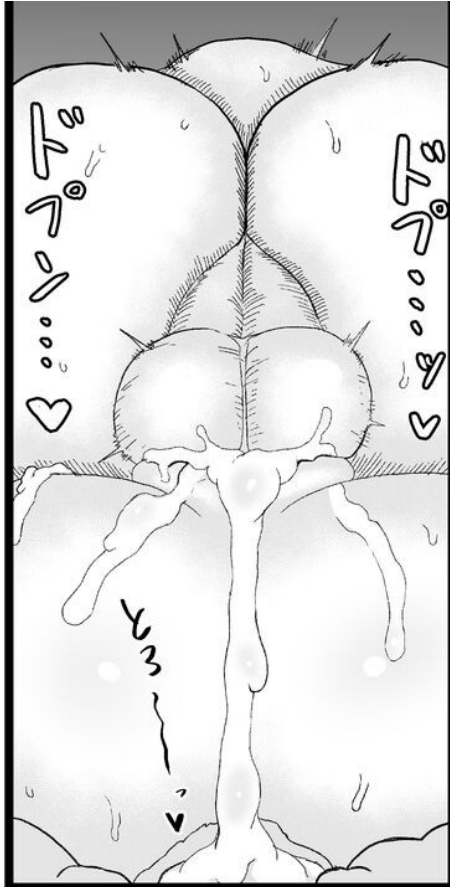












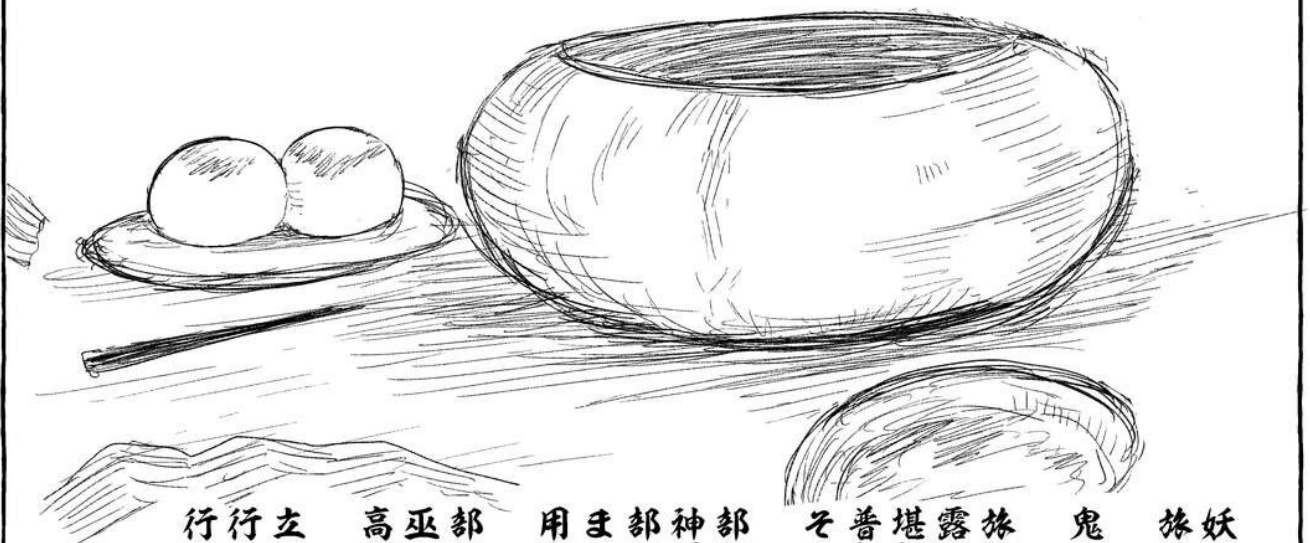




後半へ続く・・・



私が孕まされてる間に
娘たちが作りました



妖怪の世界の入り口近くにある
旅館「鬼の湯」

鬼の女将が切り盛りしている。

旅館は山から出る源泉を利用した

露天風呂が数多くあり、そこから大自然の景色を
堪能できる。

普段は人間界からの団体が主な客のため
その時期以外は基本空いている。狙い目である。

部屋は体の大きい鬼用、毛の多いお客様用

神様用のお部屋など豊富、特に私のような物のための
部屋まで用意されていたのはありがたかった。

またこちらの世界では珍しい人間向けの部屋も
用意されている。

部屋のお茶請けには有名な「我姫村」名物

巫女御用達の団子が用意されている。

高級品なので食べ忘れないように

立地の関係上用でもなければ

行くところではないが、この旅館目当てに
行っても損はないだろう。

「旅行記 竜の羽休め」より一部抜粋

あとがき

お久しぶりです。LBLです。

完成が遅れてしまい申し訳ありませんでした。

今回はいろんなことに挑戦したのでそれが遅くなった原因なのですが温泉旅行の情景や作品のクオリティにつながっていれば幸いです。

今作は温泉回で本当は一話で終わらせるつもりだったのですが描きたいものを全部描こうとすると80Pを余裕で超えそうだったので3分割しましたが実質二話分今回の描いてしまいました。

前回どこかで次は激しくなると書いたのですが、それが後編に当たる部分なので次回のロリババお義母さん6になると思います。

本当は5月に6を出すつもりだったのですがおそろく厳しいので夏コミ近くか夏コミになると思われます。早く完成したらいつも通りイベント関係なく販売はします。

描きたいものはたくさんあるので技術とスピードの向上を併せて頑張っていきたいです。(メスガキロリババアの続編とか)

長い製作期間でも頑張れるのは支援者の方や感想・レビューを送ってくださる方、そして応援してくださる全てのお方のおかげです。本当にありがとうございます。
これからも頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。

ではまた

LBL

いつか役に立つパスワード:kukukoko

ロリババお義母さんは

押しに弱い5



著者・発行 : LBL

発行日 : 2022年3月19日

印刷 :

twitter @lolibabalove2

pixiv @llove

本書及びLBLが発行しておる全ての著作物の無断複製(コピー、スキャン、デジタル化等)及び配信、配布、翻訳は禁止しており、認めておりません。
上記禁止行為に及びサイト上にアップロードなどをした場合、アップロードした者及びサイト運営者に1PV・DLにつき販売価格と同等の金額を請求させていただきます。

